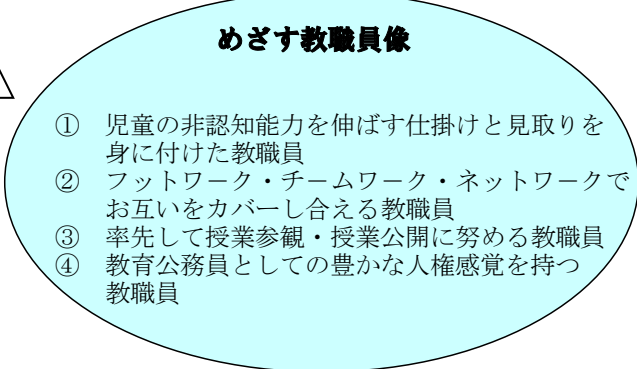
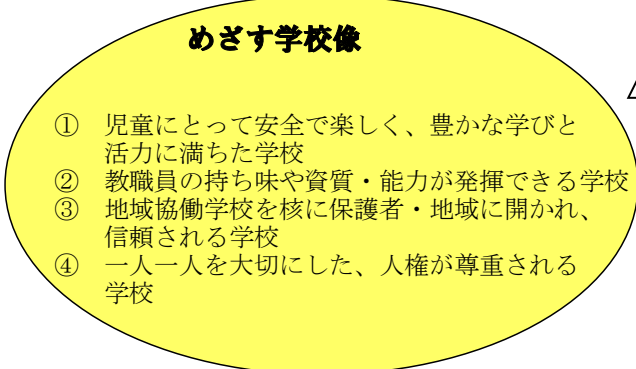
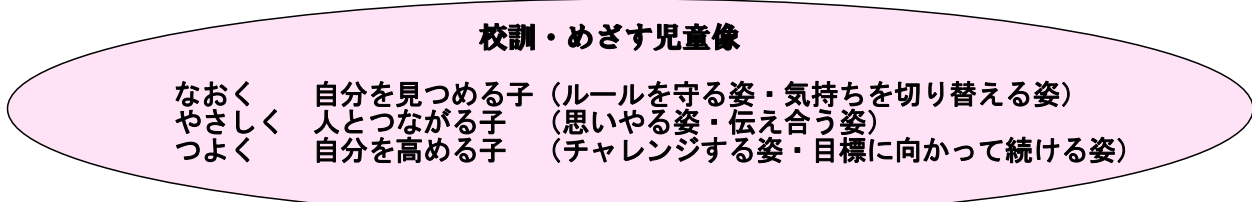


地域協働学校スローガン「育てよう 心豊かでたくましく キラリと輝く『瀬戸っ子』を」

学校教育目標

自分を見つめ、人とつながり、自分を高めながら生きる子どもの育成



指導の重点

自分を見つめる子	人とつながる子	自分を高める子
①授業では、自分で考え、学習したことをふりかえる力を伸ばす。	①授業では、話をよく聞き、伝え合ったり考えを深め合ったりする力を伸ばす。	①授業では、めあてに向かって主体的に努力する力を伸ばす。
②生活では、自分の気持ちをコントロールして、よりよい判断をする力を伸ばす。	②生活では、進んであいさつをし、「あったか言葉」「あったかしぐさ」を実践する力を伸ばす。	②生活では、夢に向かって目標を立て、一つ一つ挑戦する力を伸ばす。

特色ある教育活動

- ① 多様性を大切にしながら、安心して関わり合う人間関係づくり (年3回の人権週間)
- ② 自分で判断し、よりよい生活をしようとする態度の育成
(学校・家庭・地域が協働した週目標の取組)
- ③ 地域とつながり、生きる力を身に付ける体験活動 (防災参観 農業体験 ESD)
- ④ 特別支援教育の充実 (特別支援教育の視点を生かした授業づくり・環境づくり)
- ⑤ 個別最適な内容で基礎基本の定着を図る朝の学習・家庭学習
(クロムブックの効果的な活用)